

# 令和6年度 一般社団法人日本劇場者連盟主催

## - 第3級劇場技術者認定講座 -

日程 令和7年3月26日(水) 9時半から16時半まで

場所 滋賀県会甲賀市碧水ホール

参加 日本劇場技術者連盟 理事長 齋藤譲一  
大木玉樹

舞台班 甲賀市あいこうか市民ホール 黄瀬裕司氏

照明班 甲賀市あいこうか市民ホール 西井清春氏

音響班 株式会社企庵 永野広司氏

協力 公益財団法人びわ湖芸術文化財団 滋賀県立文化産業交流会館 舞台技術課  
辻本氏

参加者 3級認定講座●一般9名 ●高校生8名 ●大学生2名 ●引率2名  
計21名



9時受付開始

9時半開始

●まず、オリエンテーションと説明開始

9時45分

●照明の実践

西井氏が講師として、受講者とともに舞台上で照明の作業補行



10時

●舞台編として黄瀬氏が講師として、舞台の幕の名称や説明を舞台上でする。また、綱元に行って、バトンの説明などをする。また、バトンを使って鉄管結びなどをおこなう。次に午後に使用する台組をする。



11時23分頃

10分休憩



12 時頃から午後の場当たりの為の音響の仕込み。そのあとに、ケーブルの 8 の字巻きの実習。  
12 時 25 分頃まで。

お昼休憩

午後は、13 時 10 分頃から大木が舞台監督の仕事と役割の座学。15 分くらい。

13 時 30 分くらいから、場当たりのシュミレーションをおこなうため、3 グループに分けて、各 7 名のグループをつくり  
音響、照明、舞台の現場を担当してもらう。

舞台は、舞台監督、カゲアナ、舞台の出演の 3 役。音響は、卓のオペレーション、照明は、卓のオペレーションとピンスポの  
2 役を担当する。7 名いるので各グループ同じことを 7 回おこなう。

まずは、各セクションの説明を受けます。



- 本ベル (舞台監督 Q) 照明へ (照明ブースに劇場のベルのボタンがあるため)
- 客電 OUT 舞台監督影アナへ Q
- 影アナ IN
- 緞帳アップ (舞台監督 Q)
- 音響 登場 BGM IN
- 照明 舞台あかり IN ホリゾントの色はオペレーターが決める
- 照明 ピンスポットフォロー
- 音響 舞台上の出演者がマイク前に来たら BGM ダウン マイクをあげる
- 音響 出演者の自己紹介終わったら マイク OFF BGM アップ
- 舞台監督 出演者上手に退場したら 緞帳ダウン Q

16 時半くらいまで場当たりシュミレーションをおこなう

場当たりシミュレーション終了後、会議室で筆記テストをおこなう。

15分の試験の後、答え合わせと認定書の授与を行う



17時頃に終了。

#### 以下アンケート

●テキストを前にした座学中心ではなく、ほとんどの時間をホール内での実演実様で、より身になる学びを得ることができました。普段目にするの技術を見学するのからず、仲間と一緒に体験できたのが印象的でした。

●舞台の知識は全くなかったが、色々と見学学習が出来大変おもしろくためになりました。音響装置・スポットライト・照明装置など実際に装作したり、又 8文字巻きなど実生活に役立ちそうなものまで学習できた。

●いろいろな事を具体的に教えていただき、とても勉強になりました。ありがとうございました。実技をする人が特定の数人だけというのではなく、全員がひととおり、すべて、やってみることができた事がとても良かったと思います。ドキドキしながらも、舞台上がれたり、裏方スタッフでもQ出しのタイミングがズレたりするか、とか。照明のタイミングやスライドの速さなどセンスを問われることなどもよくわかりました。舞台上がって音楽をやるのが夢でしたが、スタッフと共に協力し合って、ステージ、イベントをつくっていくものだと思って、感じました。チームワークが大切ですね。今日は、ありがとうございました。

●まずは使用されていることばを理解しなければわからなかったのが、あまり経験のない者にとっては少し難しかったが、どの講師もていねいに教えていただきわかりやすかった。実技は一度だけではなかなか身につけられないと痛感しました。こんな機会があれば、再度参加し、しっかりと身につけたいと思いました。ありがとうございました。

●クリスマスコンサートで公共ホールを使用している。照明と言響の学びは、特に良かった。又、舞台監督の必要性は、コンサートでも、重要と思った。モニターの設置方法も教えてもらい

●ありがとうございました。活用させていただきます。日本の劇場レベルの更なる発展を応援します。滋賀県は、文化レベル今一歩なので、そこのところなんかとか・・・

●この度は貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。舞台、照明、音響を実践でも教えていただき、よく詳しく学ぶことができました。大学の活動で時々ホールを借りることがあるのですが技術者の方々がいてこそその活動だと改めて感じました。また今回の講座を通してより裏方の仕事に興味が増えました。演劇などを見ることはあまりありませんでしたが、見に行きたいと思います。監督の方の話を聞いたのもとても良い経験になりましたありがとうございました。

●昨年度にも劇場技術者認定取得講座の案内を拝見し、気になっておりました。今年度、受講することができ、また、1日色々な講義と実習を受けることができ、非常に楽しく感じました。広い世代(若い世代)に舞台のことを知ってもらいたい、とのことでしたがこのような取組をもっと高校生に体験する機会を得られればと思います(年度内に再度、高校生対象の講座を開いていただければありがたいです、その場合は、高校演劇部に周知したいと思います)本日は貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。

●照明・音響・舞台といろいろな話をきくことができよかったです。知らなかった内容も複数あり、あらたな学びを得ることができました。また、各体験もすることができ、自分の技術をより高めることができました。これからの演劇部の活動でも活かしていきたいです。

●普段は演劇をはじめとした舞台関係の企画構成などで舞台に関わっていますが、今回こうした舞台技術の事を学ぶことでより深く、企画について考えることができそうと思えました。特に構成の仕事をしていると、進行の仕事や舞監の仕事に共鳴することが多く、よりもっと知識を深めたいなと思いました。又、最近では、演劇はじめ公演を作りあげる上で、作品のリサーチをする仕事も大切になってきていて、今後、構成企画の仕事をする上で大事なセクションだなと考えているので、そうした勉強会などもできれば幸いです。

●部活で色々知ったつもりだったけど、あいまいな所だったり知らないことが多くて、もっと勉強しなきゃなと思った。話を聞いたりじゃなく、実際にさわらせていただける時が多くて、楽しく、記憶に残りやすく、とてもありがたかったです。前から気になってたところの解説もきけてよかったです。

●実際に照明のライトをさわるとは初めてでとても良い経験になった。受講が始まった時は、何をメモすれば良いかわからず、不安が大きかったが、舞台に関する用語をたくさん教えてもらううちに楽しくなった。舞台進行をしたが、頭では分かっているがうまくの出せず焦った。照明の色を見て決めるのが難しく、いつも良い感じに組んで下さる技師さんのすごさが分かった。舞台ではケガ人が出る事故が起きるのを防ぐため、スタッフ・演者ともに安全第一だと知った。

●最初はすごく緊張と不安があり、どうしようかと思っていたがいざ講習が始まると、基本的なことを重点的に教えてくださり、とても分かりやすかった。舞台に役者として乗ることは何度かあったが、舞台装置や照明、音響などで関わることはなかったので良い経験となった。照明のフェードアウト・インや音響の操作など難しかったので、スタッフさんに感謝したい。これを機にもっと舞台のことを知っていきたいと思う。

●この講習を受講して舞台の仕組みや音響照明、ピンスポットの使い方がわかった。幕の名前にも色々な名前があることがわかった。特に一文字幕や東西幕は初めてだった。マイクにも種類があることがわかった、尺などの長さもわかってよかった。舞台機構がたくさんあり、それらの名前もわかって良かった。

●ありがとうございました 勉強になり、良い体験となりました。歌舞伎の舞台は大好きです。長谷川勘兵衛のファンです。非常に楽しかったです。

●色々なお話がきけて勉強になりました。これからも安全に気をつけて舞台にたてるようがんばります。

●スタッフさんの心得から始まって実習もありましたので 1 日の講習が短く感じました。少し講師の方説明が早口になっていて専門用語についていけませんでした。職場見学の気持ちで参加させていただき、ほんの少しホールの仕組みがわかった気分です。よい機会になりました。ありがとうございました。

●照明は今までやったことが無かったので、実際に自分でホリゾントの色を変えて照明を作ったり操作できたのか特に楽しかったし、視点も広がってこれから劇を作るのも楽しみになりました。

●2023年 米原での講習に引き続き今日は引率者として参加させていただきました。今日は前回と違い無料で、立地も近いこともあり、水口高校演劇部の子も参加することができました、高校生たちがこのような、劇場について包括的、実戦的に学べる機会は甲賀市では本当に少ないので、ぜひ今後もこの講座を引き続き開催していただけると嬉しいです。前回は、午前中は座学が中心でしたが、今日のようにモノを見ながらの説明がとても分かり易かったです、また、今回はホリ、地明かりだけでなく、SS、後ろのパー、ソースフォーなども見られて楽しかったです！普段使用しているホールでの説明だったので、より分かり易かったです。今後も滋賀県でこういった講座が増えて、滋賀の演劇・文化が盛り上がると良いなと思います。

●演劇(アマチュア)離れて、20年以上、昔覚えた事も忘れてる事が多少ありました。まあ、年齢的に舞台に立ったり、お手伝い出来る事は少ないかも知れませんが、何かの形でお役にたてればとは思いますが。最初はどうかと思いましたが、参加出来て良かったです。ありがとうございました。

●2年程前に長浜で講座が、開講された際には残念ながら行けなかったため、今回参加することができ、とても嬉しかったです。生徒ももう少し参加したいと言っていたのですが、人数にも制限があるということで2名(顧問・生徒)でお邪魔しました。参加してみての感想なのですが、とても勉強になりました!特に実技が私にとっては初めてだらけで、非常に学びがありました、また良い経験をさせていただいたという気持ちでいっぱいです。中々生徒には簡単になってしまうのですが、とても難しいことなのだと再認識しました。本当に貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました!また来年度もありましたら、その時はぜひ宇山と更なる、参加をさせていただけたら嬉しいです!よろしくお祈りします。

●普段あやふやなまま放置していたことや、知らなかったことを、詳しく知ることができて、今後の自分の演劇・舞台人生の大きな糧になりました。また、高校演劇をしていてもほとんど触ることのない、ミキサーや本ベル、ピンスポットなど様々な道具を実際に見て触ることができて、とても楽しかったし貴重な経験をさせて頂けてとてもありがたかったです。もしまた開催されることがあれば、演劇部の後輩にも、是非参加するようオススメしようと思います。